



平成30年6月26日  
内閣府沖縄担当部局

## 平成30年度北部振興事業の実施について（第4回）

### 1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、定住条件の整備、産業の振興に資する事業を実施。

### 2. 今回配分の状況（国費ベース）

非公共事業
継続2事業
今回配分額 12.6億円

（参考）前回の配分（6月5日）と合算した  
配分額合計

◇非公共事業 23.1億円

◇公共事業 23.07億円

※詳細は別添資料のとおり

（参考）

<予算計上>

○沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業）

平成30年度予算額25.7億円

・補助率：8／10

<今回の配分の考え方>

○沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。

○配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

\*問合せ先\*

政策統括官（沖縄政策担当）付

（担当 藏本、大田）

電話 03-6257-1693

FAX 03-3581-9761

## 平成30年度に実施する振興事業について

平成30年6月26日

## 【非公共事業】

テーマ：産業の振興

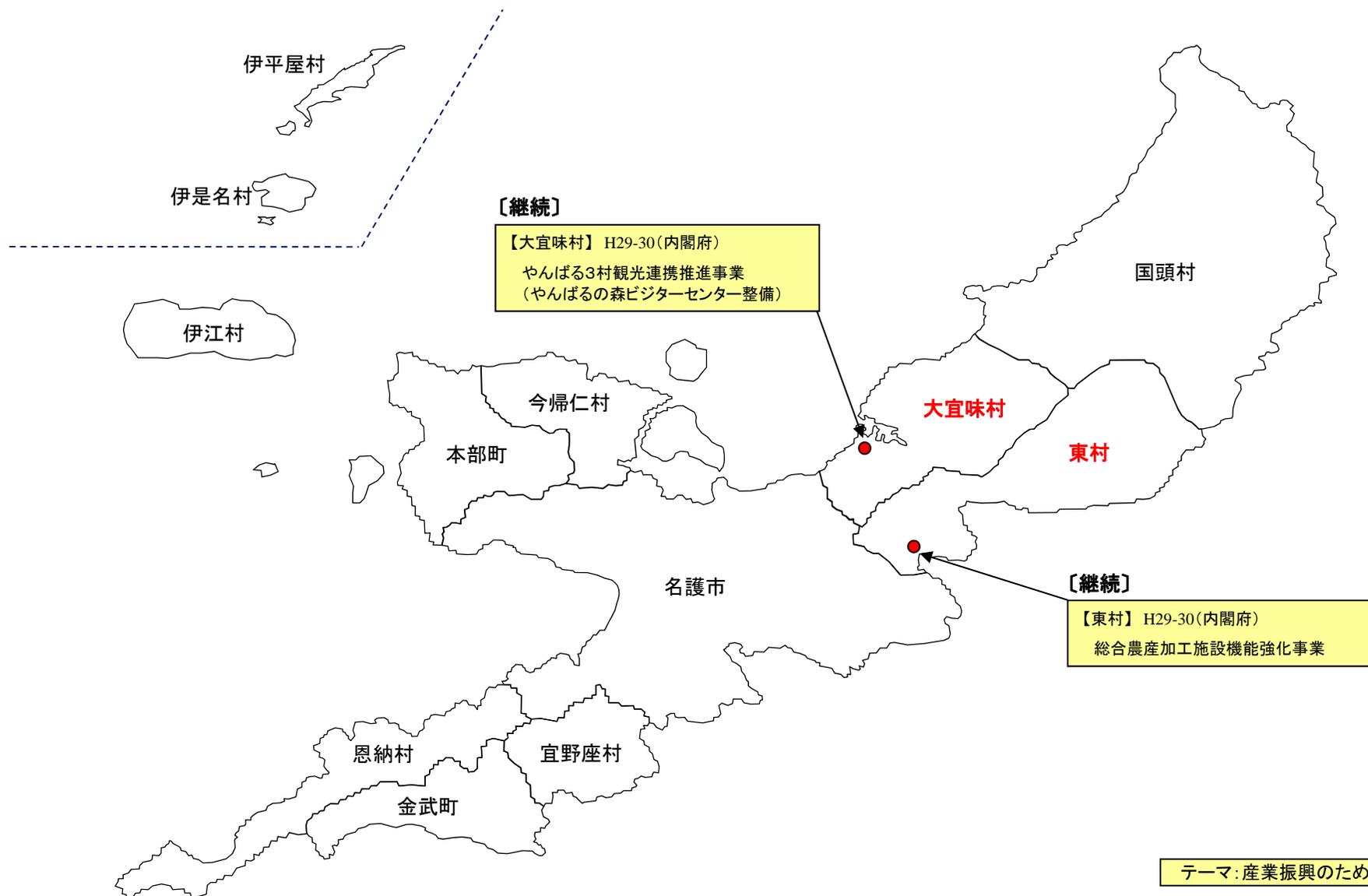
〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	30年度事業費 (うち国費)
やんばる3村観光連携推進事業 (やんばるの森ビジターセンター整備)  (大宜味村)	平成29年度 ～ 平成30年度	1,134百万円 (907百万円)
<p>やんばる3村(国頭村、大宜味村、東村)では、統一テーマ「やんばる生命の森コリドー(回廊)の形成」を設定し、やんばる3村を一つのテーマパークと捉え、拠点形成とネットワーク化を目指しており、やんばる3村の玄関口に位置する大宜味村に、やんばるの自然・文化の魅力を写真や標本の展示に加え、映像により疑似体験できる案内施設、特産品の展示・販売、飲食機能を備えた観光拠点施設を整備することにより、観光客の周遊・滞在・消費型観光を促進する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	30年度事業費 (うち国費)
総合農産加工施設機能強化事業  (東村)	平成29年度 ～ 平成30年度	436百万円 (349百万円)
<p>沖縄北部地域は、パインアップルやシークワサーなど県内最大の果樹生産地であり、これら果樹の生産及び加工品の製造は北部地域の重要な産業となっている。現在の農産加工施設においては、シークワサーの生産増加による果汁加工ラインの処理能力不足や機器の老朽化、工員不足等による缶詰加工ラインの処理能力の低下が生じていることから、機器の増設及び自動化等の機能強化を行うことにより、加工量の増産や品質向上を図り、北部地域における農産物生産及び農産加工品生産による産業振興を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

# 平成30年度 北部振興事業(非公共)(4次配分)配分事業箇所位置図



テーマ:産業振興のための整備

事業主体:大宜味村、東村  
事業数:継続2事業